

令和 7 年第 1 回 新座市教育委員会 定例会
会 議 録

招 集 期 日		令和6年1月29日 午前11時45分			場 所	大和田公民館 研修室			
開 閉 日 時 及び宣告者		令和6年1月29日 午前11時45分 開会			宣告者	金子 廣志			
		令和6年1月29日 午後12時15分 閉会			宣告者	金子 廣志			
教育長		金子 廣志							
委 員	議席番号	氏 名		出・欠	議席番号	氏 名		出・欠	
	1	鈴 木 松 江		○	2	小 泉 哲 也		—	
	3	宮 瀧 交 二		○	4	森 家 明 味		○	
出 席 職 員	①教育総務部長		○	②教育総務部副部長兼生涯学習スポーツ課長		○	③教育総務課長		○
	④中央公民館長		○	⑤中央図書館長		○	⑥歴史民俗資料館長		○
	⑦学校教育部長		○	⑧学校教育部副部長兼学務課長		○	⑨教育支援課長		○
	⑩教育相談センター室長		○						
	事務局 教育総務課副課長 戸川、教育総務課主事 野口								
会議事件名		発 言 者		発 言 の 要 旨					
開会		教育長		令和7年第1回新座市教育委員会定例会を開会する。 午前11時45分					
会議録承認		教育長		令和6年第12回教育委員会定例会の会議録の承認について、質疑はあるか。					
		各委員		承認					
		教育長		令和6年第12回教育委員会定例会の会議録は承認された。					
諸報告		教育総務課長		新座市文化協会から申請のあった「新座市文化協会まつり2025」を始めとして、7件の事業に対して名義後援を承認した。					
		生涯学習スポーツ課長		令和7年1月13日（祝・月）に市民会館で、新座市、新座市教育委員会及び同実行委員会の共催で二十歳の集いを開催した。参加者等結果は、配布資料のとおりである。天候にも恵まれ参加した皆様からも好評を頂いた。 なお、今後も2回に分けて開催する予定だが、令和8年1月の二十歳の集いについては、教育委員の皆様にも御参加いただきたいと考えているので、御協力をよろしくお願いしたい。					
		教育支援課長		2件の報告をする。 ① 令和6年度3学期の主な行事予定について報告する。始めに委嘱研究発表会についてだが、1月17日（金）に東野小学校の研究発表会が開催され、「主体的に思考し、表現する児童の育成」をテーマに、生活科・総合的な学習の時間の研究授業と、十文字学園女子大学 副学長 星野敦子先生の講演から、市内の教員が授業改善につい					

	教育相談センター室長	て学びを共有した。この後、2月5日（水）に片山小学校が学力向上の研究発表会、2月7日（金）に新座中学校が道徳科の研究発表会を開催し、3年間の研究の成果を発表する。 明日1月30日（木）には、定例校長会議を開催予定だが、会議の前に、教育委員の皆様と校長会との合同の写真撮影をさせていただく。午前9時から本庁舎5階の第二委員会室で行うので、御出席をお願いしたい。 2月26日（水）、27日（木）には、県公立高等学校入学者選抜学力検査、面接等が行われる。追検査は3月3日（月）、合格発表は、3月6日（木）に予定されている。 ②令和6年度卒業証書授与式及び令和7年度入学式について報告する。3月14日（火）に中学校、3月24日（月）に小学校の卒業証書授与式が行われる。令和7年度入学式は、4月8日（火）を予定しており、午前中に小学校、午後に中学校で実施される。 令和6年度2学期末長期欠席児童生徒調査について報告する。小学校では長期欠席者が186名となっており、昨年度の同時期に比べ、15名増加している。 増加の原因としては、4つの区分のうちの（1）の病気の数が40名となっており、昨年度と比較して20名増えている。内容としては、起立性調節障がいや頭痛などが挙げられている。また、体調不良も多かったのだが、その状況が続くようであれば、そのままにせず状況を把握した上で支援する必要があることを学校にも伝えていく。 次に（3）の不登校については、124名で、前年度より7名減少している。これについては、各学校が相談室等の別室登校や家庭での学習、フリースクール等について、積極的に出席扱いとする方向に変わってきている表れでもあるかと思う。 不登校の様態で無気力、不安、抑うつとあるが、一人一人の状況を確認してみると、学校生活への不安、教師や友達など人間関係への不安、学業への不安、また漠然と不安を感じているといった状況にある子が多くいる。また、その他学校生活に関するものも29件と多くなっており、集団生活が苦手、教師との関係などがある。 中学校では長期欠席者が253名で、昨年度と比べて10名増加している。その中で209名が不登校となっており、昨年同時期と比較すると、7名減少している。中学校についても、オンライン授業やフリースクール等の状況に応じて積極的に出席扱いとしているところだが、特筆すべきなのは2つの学校で校内支援ルームを設置した成果が表れており、これまで登校できなかった子がそ
--	------------	--

		こに来られるようになったり、不登校傾向の生徒が登校した後、そこで学習したり、友達と会話したりして、自分の居場所として安心して過ごす様子が見られる。また、スクールソーシャルワーカーが3名に増えたことで、各中学校に関わる日が増え、登校支援や、家庭との連携の部分で、非常に大きな役割を担っていると言える。 不登校の様態としては、無気力、不安、抑うつ等が123件と非常に多くなっている。小学校以上に、対人関係や進路等について不安がある生徒や学校側から見て無気力と捉えている生徒が多いと言える。無気力にある背景をしっかりと捉え、その要因を見出して支援に繋げていくよう引き続き学校に指示していく。 不登校児童生徒の年度別推移比較表については、令和6年度2学期までの数値を配布した。3学期末の調査結果が出た上で改めて比較分析したい。 最後に、学校ごとの不登校児童生徒比較表についてである。不登校が多くいた学年が卒業したなどの理由もあり、一概に増減の理由については言えないが、校内支援ルームを設置している校長からもその効果について報告を受けている。今後良い取組を紹介し、各学校に広めていきたいと思う。
教育長 委員		諸報告に対する質疑、意見はあるか。 二十歳の集いの出席率が63.5%ということだが、例年と比較してどうか。
生涯学習スポーツ課長		ここ数年、60%から70%の間を推移しており、概ね予想どおりであった。
委員		不登校児童生徒数の年度別推移比較表に国、県のデータも入れた方が、全体の動向を踏まえた指導ができるのではないか。 現在の社会状況においては、不登校の人数だけを問題にすることはできないし、学校での努力のみでは解決できないと考えている。そのような中で、不登校の割合が3%を超えている小学校が2校、中学校では6%を超えている学校もあるが、何か事情を把握していれば教えてほしい。
教育相談センター室長		年度別推移比較表については、今後資料の改善を図る。 小学校では、家庭環境や生活の乱れが理由になっているケースが多く見受けられる。低学年の頃からの適切な支援が非常に重要になってくるので、学校とも連携を図りながら校内での居場所づくりに取り組んでいきたい。 中学校で懸念されているのは、教育支援ルームにも通うことができない生徒が多いということである。今後ともスクールソーシャルワーカーと連携を図りながら、家庭と繋がっていけるように努めていく。

	教育長	不登校と学力との相関関係についても、今後分析、研究の必要があるかもしれない。
	委員	外国籍の児童生徒の不登校の状況はどうか。
	教育相談センター室長	当初は登校できていても、学習についていけなくて徐々に不登校になってしまうケースがある。
	委員	学習の部分をフォローするような市の制度はあるのか。
	教育相談センター室長	来日して間もない時期は、外国籍児童生徒サポーターや県費の日本語指導員、市費の日本語学習指導員が付いてフォローしているが、外国籍の児童生徒数が多くなっており、指導員の数に追いつかない状況にある。十文字学園女子大学にも日本語指導の協力をお願いしている。
	教育長	NPO法人と連携して、東北コミュニティセンターで日本語指導なども行っている。
	委員	私が勤務している大学では、イスラム教徒の学生にはハラル食をレトルトで用意するといった対応をしているが、学校給食ではどうか。
	教育相談センター室長	学校給食での詳細は今すぐお答えできないのだが、弁当を持参している子どもがいるということは把握している。
	委員	学校給食での対応は、先行事例を研究すると良いと思う。
	委員	外国籍の児童生徒の受入れについては、マニュアルの整備なども必要となると思うので、今後検討してほしい。
その他	委員	新たな取組をしていく場合、業務の精選をして仕事量のバランスをとっていくことも併せてお願いしておきたい。
	委員	不登校児童生徒数が減少したのは校内支援ルームの設置も関係しているということだが、設置状況を教えてほしい。
閉会	教育相談センター室長	現在、新開小学校、第二中学校、第五中学校に設置している。校内支援ルームに準じた取組は、その他の学校でも行っている状況である。
	委員	不登校児童生徒数が前年度よりも大きく減少している学校については、その原因を分析し、良い取組は積極的に他校にも広めていってもらいたい。
	教育長 各委員	その他、全体を通じて質疑、意見等はあるか。 なし
閉会	教育長	それでは、次回会議日程を確認する。令和7年第2回定例会を2月20日（木）午後3時から市役所本庁舎3階304会議室で開催する。 これをもって、令和7年第1回新座市教育委員会定例会を閉会する。 午後12時15分

以上、会議の顛末を記載し、その相違なきことを証するため署名する。

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員

書 記